## ムギ類赤かび病情報第1号

平成25年4月3日愛知県農業総合試験場環境基盤研究部病害虫防除室

ムギ類の赤かび病は、出穂期から乳熟期にかけて気温が高く、降雨日数が多いと発生量が 多くなる傾向があります。多発すると収量や品質が低下するだけでなく、かび毒による汚染 が生じるおそれがあります。

「麦作管理支援情報第3号」(平成25年3月29日、企画普及部広域指導室発表)によれば、コムギの出穂期(※参照)は、イワイノダイチ(平年:4月11日)が4~6日遅く、農林61号(平年:4月17日)、きぬあかり(平年:4月13日)は2~4日遅いとされています。

感染予防のための防除適期は、穂ぞろい期から開花初期までで、出穂期から $3\sim4$ 日後になります。3月29日、名古屋気象台発表の1か月予報によると、4月の気温は高い確率が40%と予想されているため、出穂期は予測よりも早まる可能性があります。

平成25年度病害虫発生予報第1号(平成25年4月3日、愛知県発表)では、今後の赤かび病の発生量は「やや少ない」としていますが、降雨により発生が助長されます。今後の降雨およびほ場での生育をよく観察し、適期に防除ができるよう努めましょう。なお、排水不良のほ場では赤かび病の発生が助長されるので、排水溝の手入れなどを早急に実施しましょう。

| ムギ類赤かび病のおも                               | か防除薬剤                    |
|--|--------------------------|
| - 一一 一 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ | 1 A 12 112 1 A 1 A 1 A 1 |

| ムイ類がかり物のものが来用 |                  |
|---------------|------------------|
| 作物名           | 薬剤名              |
| 麦類            | トリフミン水和剤         |
| 麦類            | 石灰硫黄合剤           |
| 大麦            | チルト乳剤25          |
| 大麦            | シルバキュアフロアブル      |
| 小麦            | ベルクート水和剤         |
| 小麦            | ベフラン液剤25         |
| 小麦            | ストロビーフロアブル       |
| 小麦            | トップジンM水和剤        |
| 小麦            | シルバキュアフロアブル      |
| 小麦            | トリフミン乳剤          |
| 小麦            | チルト乳剤25          |
| (無人へリコプタ      | '一用)             |
| 大麦            | チルト乳剤25          |
| 大麦            | シルバキュアフロアブル      |
| 小麦            | トップジンMゾル         |
| 小麦            | シルバキュアフロアブル      |
| 小麦            | チルト乳剤25          |
| 典读は田哉         | アルラベルの内穴な処割しましょう |

農薬使用前にはラベルの内容を確認しましょう。



図 コムギの出穂

※ 出穂とは・・・図 ← より上に小穂が出た時 出穂期とは・・・全茎の40~50%が出穂した日 穂ぞろい期とは・・・全茎の80~90%が出穂した日